

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<https://www.zenhokyo.gr.jp>]

－今号の目次－

- ◆ 「保育政策の新たな方向性」が公表される(こども家庭庁) …………… 1

◆ 「保育政策の新たな方向性」が公表される(こども家庭庁)

12月20日、こども家庭庁より「**保育政策の新たな方向性**」が公表されました。

これは、令和7年度から令和10年度末までの4年間の保育政策の方向性をまとめたもので、令和6年度までとされていた「新子育て安心プラン」の後を引き継ぐものとなります。これまでの「保育の量の拡大」から転換し、3つの柱を軸に保育政策を推進するとしています（下図参照）。



「**保育政策の新たな方向性**」は、「人口減少に対応しながら、こどもまんなか社会の実現を図るため、保育政策について、今後は待機児童対策を中心とした『保育の量の拡大』から」、上図の3つの柱に政策の軸を転換し、「制度の持続可能性を確保」するとしています。

政策の軸となる3つの柱がめざす姿は次頁のように表現され（青字箇所）、そのもとに取り組んでいく対応等がまとめられています（一部の対応には時期も明記）。

保育政策の新たな方向性

～持続可能で質の高い保育を通じたこどもまんなか社会の実現へ～

1. 地域のニーズに対応した質の高い保育の確保・充実

【地域で必要な保育の提供体制を確保し、全国どこでも質の高い保育が受けられる社会へ】

- 地域の課題に応じたきめ細やか待機児童対策
- 人口減少地域における保育機能の確保・強化
- 保育提供体制の強化（職員配置基準の改善等）
- 保育の質の確保・向上、安全性の確保

2. 全てのこどもの育ちと子育て家庭を支援する取組の推進

【保育所等のこども・子育て支援の機能を強化し、全てのこどもの育ちと子育てが応援・支援される社会へ】

- こども誰でも通園制度の推進
- 多様なニーズに対応した保育の充実
- 家族支援の充実、地域のこども・子育て支援の取組の推進

3. 保育人材の確保・テクノロジーの活用等による業務改善

【人材確保と効率的・効果的な業務基盤の整備を進め、持続可能な保育提供体制を確保】

- 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善
- 保育 DX の推進による業務改善
- 働きやすい職場環境づくり
- 新規資格取得と就労の促進
- 離職者の再就職・職場復帰の促進
- 保育の現場・職業の魅力発信

令和7年度以降、この「**保育政策の新たな方向性**」に基づいて政策が進められていきます。

なお、別添 PDF 資料の**参考資料**の各スライド右下ののマークがついている箇所の記載は、「目標値」として示されているものです。

詳細は、別添 PDF 資料またはこども家庭庁ホームページよりご確認ください。

ホーム>政策>保育>「保育政策の新たな方向性」について

https://www.cfa.go.jp/policies/hoiku/new_direction

